

第 50 回全日本選手権開催での新型コロナウイルス感染防止対策

2022 年 3 月 4 日(金)～7 日(月)に開催されます第 50 回全日本選手権につきまして、可能な限りの新型コロナウイルス対策を行った上で協会理念でもあります「スカッシュからクラスターを発生させない。」を遵守するべく運営を致します。参加する選手、帯同者の方々におかれましては下記内容にご協力いただけますようお願い申し上げます。

【大会前】

- 試合当日の 14 日前から検温などの自己管理をお願いいたします。
所定の健康チェックシート（協会 HP からダウンロード願います。）に参加選手、帯同選手は健康状態の記録をお願いします。
- 参加選手及び帯同者は人混み、外食をなるべく避け大会前はさらなる感染防止意識を実行するようご準備のほどお願いいたします。
- 参加選手、帯同者共に 2 回以上のワクチン接種がお済みの方は記録の提示ができるよう、接種がお済みでない方は 3 月 1 日以降の PCR 検査による陰性の記録を提示できますようご準備をお願いいたします。(予防接種済証か接種記録書のコピー、もしくはデジタル庁より配信されています新型コロナワクチン接種証明書アプリ『<https://www.digital.go.jp/policies/posts/vaccinecert>』の提示を可とします。)

【大会当日】

- 会場敷地内におきましては屋外であってもマスク着用を義務とします。
- 大会初日（3 月 4 日予選ラウンド）については密回避のため帯同はなし、とします。
2 日目（3 月 5 日）以降においては参加選手 1 人につき 1 名の帯同者の(保護者、指導者、トレーナー及び選手サポート)入館を許可します。帯同者は入館から退館まで選手と一緒に行動してください。
- 参加選手、帯同者は健康チェックシートを提出していただきます。(提出できない場合は入館できません。)
- 参加選手、帯同者共に上記【大会前】で準備された 2 回以上のワクチン接種がお済みの方はその記録を、接種がお済みでない方は 3 月 1 日以降の PCR 検査での陰性の記録をそれぞれ提示願います。(提示できない場合は入館できません。)
- 入館時に 37.5℃以上の発熱がある場合、または咳、くしゃみ等の体調に異変がある場合は出場及び入館をお断りいたします。
- 入館から退館までのすべての局面で十分な対人距離(1 m 以上)を取って行動願います。
- コマメな手洗い、会場に用意してありますアルコール等による手指消毒を励行し、会場を出入りするごとに必ず行ってください。
- タオルの共用はしないでください。
- 入館開始時間は各自の試合前 60 分からと致します。来館時は密を避けるようお願いいたします。

- 入館時や会場内で体調不良となった際は入館せずお戻りいただき、判断に迷う場合は大会スタッフにご相談ください。
- 選手控室は主催者が指定するエリアのみとなります。ご協力ください。
- 会場では三密を避け、ソーシャルディスタンスの確保を常に意識願います。
- ごみは各自でお持ち帰りください。
- 観戦、見学は原則禁止と致します。

【飲食について】

- 飲酒は禁止とします。
- 飲食する場所は当日指定した場所のみでお願いします。
- 複数で同時の飲食は避け黙食としてください。
- 飲食物の共有、取り分けは禁止します。
- 食べ残し、飲み残しは各自でお持ち帰りください。

【試合中】

- 壁やガラスで手を拭かないこと。コート前部にマイタオルを置けるようにしますのでご利用ください。
- 試合終了時の握手はせず、ラケットタッチをお願いします。
- 帯同者であっても発声による応援は禁止します。代わりに大きな拍手で応援しましょう。
- 試合中のマスク着用は選手の自由とします。
- 床の汗はスタッフもしくはレフリーにてモップを掛ける対応とします。
- 協会スタッフ、施設管理者が定めるその他の措置、指示には従ってください。

【試合後】

- 選手の試合後の観戦は出来ません。
- 退館は試合終了後 30 分と致します。帯同者の方もご一緒に退館願います。

【大会終了後】

大会後 2 週間以内に「新型コロナウイルス感染症」を発症した場合、またはその疑いが生じた場合は協会へ連絡願います。

新型コロナウイルスの感染状況や、日本政府の対応、社会情勢などにより大会を延期、または中止せざるを得ない場合があることを予めご認識頂けますようお願いいたします。